

第 3 8 期 事 業 報 告 書

平 成 2 1 年 度

平成 2 1 年 4 月 1 日から
平成 2 2 年 3 月 3 1 日まで

財団法人 日 本 腎 臓 財 団
東京都文京区後楽 2 丁目 1 番 1 1 号

目 次

I	事業の状況	P. 1
II	処務の状況	P.1 2

I 事業の状況

1. 概況

- (1) 経済界、医業界の理解と関係諸学会、諸団体および一般の方の協力を得て、総額633,269,774円の募金を行った。
- (2) 前年度に引き続き賛助会員の増強に努めた。
- (3) 研究機関・研究グループの研究調査に対する助成、学会・研究会に対する助成、患者諸団体に対する調査活動への助成、公募助成、透析療法従事職員研修、褒賞、雑誌発行などは順調に遂行され、事業費は総額795,201,490円を支出した。
- (4) 平成19年度より実施主体となった厚生労働省「戦略研究」は、研究計画に沿って順調に遂行された。なお、平成21年度をもって実施団体が変更となったため、当財団の業務は終了した。
- (5) 平成21年度透析療法従事職員研修を前年度と同様に当財団が実施者となり、行った。
- (6) 平成21年度の日本腎臓財団各賞の表彰を行い、受賞者座談会記録を製作した。
- (7) 若手の腎臓学研究者、腎不全医療関係者に対して公募助成を行った。
- (8) 平成21年10月、厚生労働省、千葉県などが行った臓器移植普及推進月間行事に主催として協力した。
- (9) 雑誌「腎臓」VOL. 32, NO. 1～NO. 3を発行した。
- (10) 雑誌「腎不全を生きる」VOL. 40、VOL. 41を発行した。
- (11) 総事業費支出（一般会計）に対する助成金支出率は82.7%である。期末基本財産は350,000,000円である。

2. 募金状況

経済界、医業界、関係諸学会、諸団体および一般の方の協力を得て総額633,269,774円の募金を行った。

3. 賛助会員

期末の会員数は788会員（930口）である。

内訳は次の通りである。

団体A会員 医療法人又はその他の法人及び公的・準公的施設(1口50,000円)

特別会員 a (10口以上) 4会員 (40口)

特別会員 b (5～9口) 7会員 (36口)

一般会員 (1～4口) 585会員 (614口)

団体B会員 法人組織でない医療施設又は団体(1口 25,000円)

一般会員 (1～4口) 76会員 (89口)

個人会員 個人(1口 10,000円)

特別会員 a (10口以上) 1会員 (10口)

特別会員 b (5～9口) 2会員 (10口)

一般会員 (1～4口) 113会員 (131口)

当期の入会者は次の通りである。

(1) 団体A会員 5会員 (5口)

一般会員 (1～4口)

埼玉・医療法人 愛應会 騎西クリニック病院

東京・ダイヤソルト株式会社

神奈川・川崎駅前クリニック

愛知・医療法人 名古屋北クリニック

沖縄・医療法人 清心会 徳山クリニック

(2) 団体B会員 1会員 (2口)

一般会員 (1～4口)

兵庫・赤塚クリニック

(3) 個人会員 3会員 (5口) 敬称略

一般会員 (1～4口)

山形・政金 生人

神奈川・赤城 歩

沖縄・吉原 邦男

(4) 団体B会員から団体A会員へ変更 2会員 (2口)

静岡・医療法人社団 明徳会 協立十全病院

奈良・医療法人 優心会 吉江医院

4. 研究・学会・支援助成事業

8月を除く毎月助成審査委員会を開催し、各案件ごとに審査の上、次の研究機関、研究グループ、研究課題および学会、研究会に対して669,762,000円の助成を行った。

(1) 研究助成	48件	607,300,000円
1. 荒川地域の腎臓病の病態と治療研究会 東京女子医科大学東医療センター・佐中 孜		11,000,000円
2. 腎不全病態治療研究会 東海大学・斎藤 明		6,000,000円
3. 神奈川腎高血圧研究会 昭和大学藤が丘病院・出浦 照國		1,601,000円
4. 二次性副甲状腺機能亢進症に対するPTX（副甲状腺摘出術） 症例についての疫学と予後に関する調査 名古屋第二赤十字病院・富永 芳博		1,900,000円
5. 腎疾患の発症・病態生理と進展防止に関する研究会 東京女子医科大学腎臓病総合医療センター・新田 孝作		15,000,000円
6. 腎生検病理診断法の標準化とその普及・推進 長崎大学大学院・田口 尚		1,425,000円
7. 腎臓病の細胞内病態と治療研究会 東京医科歯科大学大学院・佐々木 成		475,000円
8. 慢性腎臓病の病態と治療研究会 東京医科歯科大学大学院・佐々木 成		475,000円
9. EPOC研究会（Evidence-based Prevention of Cerebral Palsy in Premature Infants） 名古屋市立大学大学院・戸苅 創		9,500,000円
10. グアニジノ化合物研究会 あさおクリニック・大和田 滋		617,000円
11. IgA腎症カクテル療法研究会 埼玉医科大学総合医療センター・御手洗 哲也		285,000円
12. IgA腎症におけるアンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬の腎保護 作用に関する多施設共同研究 東京慈恵会医科大学・川村 哲也		1,140,000円
13. 透析患者における活性型ビタミンDの心血管イベント抑制 効果ー日本透析活性型ビタミンD試験（J-DAVID）ー 大阪市立大学大学院・西沢 良記		38,000,000円
14. 透析治療研究会が実施する「慢性血液透析患者に対する通常 療法またはスタチン系薬剤併用療法による介入比較試験」 順天堂大学・富野 康日己		14,250,000円

15. 慢性腎臓病に合併する高尿酸血症に対する尿酸排泄促進
治療の臨床的有用性に関する検討
東京慈恵会医科大学・細谷 龍男 38,000,000円
16. 臨床高血圧治療研究会が実施する「高血圧患者に対する
ロサルタン/ヒドロクロチアジド合剤の有用性の検討」
東京慈恵会医科大学・細谷 龍男 5,700,000円
17. COSMO-CKD研究会が実施する「慢性腎臓病合併高血圧患者に
おけるベニジピンとヒドロクロチアジドの腎機能に
及ぼす影響」
東京大学大学院・藤田 敏郎 165,300,000円
18. COORDINATE研究（早朝高血圧治療に対するカンデサルタン
共同研究）
千葉大学大学院・小室 一成 535,000円
19. キドニーフォーラムが行うK-CAT研究（Kanagawa Combination
Anti-hypertensive Therapy）
横浜市立大学・梅村 敏 5,700,000円
20. 東名古屋臨床エビデンス研究会によるRed-COA研究
愛知医科大学・今井 裕一 3,800,000円
21. 2型糖尿病性腎症患者におけるアルブミン排泄抑制効果に
関する研究
福井大学・吉田 治義 1,900,000円
22. 彩の国糖尿病カンファレンスによるDIAMOND研究(Diabetes in
Moroyama with Nulotan/Dichlotride study)
埼玉医科大学・片山 茂裕 6,650,000円
23. 神奈川県内科医学会が実施する「神奈川県内科医学会糖尿病
対策委員会 腎症対策班における第2次臨床研究」
神奈川県内科医学会・中山 脩郎 9,500,000円
24. 明日の血圧管理をかんがえる会が実施する2型糖尿病合併
高血圧患者に対するAⅡ受容体拮抗薬・低用量利尿薬合剤と
高用量AⅡ受容体拮抗薬の有用性の検討
大阪府済生会中津病院・西村 治男 2,850,000円
25. TOP研究会が行う「糖尿病合併高血圧患者における積極的
降圧治療の有用性及び安全性の検討」
徳島赤十字病院・日浅 芳一 6,650,000円
26. 札幌糖尿病ネットワークによるSHIP研究(Sapporo-Hypertension
merged diabetes Investigation by Positive treatment)
栗原内科・栗原 義夫 5,700,000円
27. 腎疾患治療法の開発研究会
ふれあい町田ホスピタル・阿岸 鉄三 3,000,000円
28. 体液浄化研究会
東京女子医科大学腎臓病総合医療センター・秋葉 隆 5,120,000円

29. 腹膜透析の離脱に関する検討会議 土谷総合病院・川西 秀樹	4,750,000円
30. 長時間透析研究会 かもめ・みなとみらいクリニック・金田 浩	2,242,000円
31. 腎代替療法研究会 東京慈恵会医科大学・細谷 龍男	13,300,000円
32. 胎児腎臓疾患に対する出生前治療技術の開発と評価 国立成育医療センター・千葉 敏雄	1,900,000円
33. 小児難治性腎疾患治療研究会 東京都立清瀬小児病院・石倉 健司	2,850,000円
34. 小児内分泌学研究会 なごやかこどもクリニック・上條 隆司	950,000円
35. 血清クレアチニン、シスタチンC、 β_2 ミクログロブリンの 小児の正常値作成のための疫学研究 あいち小児保健医療総合センター・上村 治	1,235,000円
36. J-CaP研究会 (Japan-Cancer of the Prostate) 筑波大学大学院・赤座 英之	28,500,000円
37. 急性単純性膀胱炎を対象とした臨床研究 神戸赤十字病院・守殿 貞夫	4,750,000円
38. 腎泌尿器癌研究会 東京女子医科大学腎臓病総合医療センター・田邊 一成	15,000,000円
39. 限局性前立腺癌に対する内分泌療法の有効性に関する 非ランダム化比較試験 (観察研究) 筑波大学大学院・赤座 英之	57,000,000円
40. 臓器不全治療研究会 東京女子医科大学・渕之上 昌平	15,000,000円
41. 小児内分泌学研究会 東邦大学・長谷川 昭	4,370,000円
42. 腎移植多剤併用療法研究会 京都府立医科大学大学院・吉村 了勇	5,700,000円
43. 愛知腎移植・免疫研究会 藤田保健衛生大学・星長 清隆	95,000円
44. 臓器移植・再生医療研究会 東京女子医科大学・渕之上 昌平	55,000,000円
45. 外科感染症治療研究会 東邦大学医療センター大橋病院・炭山 嘉伸	9,500,000円
46. 慢性腎臓病 (CKD) の疾患啓発広報事業研究 日本慢性腎臓病対策協議会・槇野 博史	19,285,000円

47. 日本研究者（糖尿病性腎症を中心とした腎臓病学）の国際 活動貢献支援プログラム 東北大学大学院・宮田 敏男		475,000円
48. FRONT-J研究会 東北大学大学院・宮田 敏男		3,325,000円
 (2) 学会助成	25 件	61,362,000 円
1. ISN-Nexus Kyoto 岡山大学大学院・槇野 博史		1,425,000円
2. 日本腎臓学会東部学術大会 (第39回)東京慈恵会医科大学・細谷 龍男		14,544,000円
3. IUPS2009サテライトシンポジウム”腎臓と高血圧” 北里大学・河原 克雅		418,000円
4. 日本小児腎臓病学会学術集会 (第44回)東京大学大学院・五十嵐 隆		504,000円
5. 日本小児腎不全学会総会 (第31回)新潟県立吉田病院・柳原 俊雄		1,948,000円
6. 日本腎不全看護学会学術集会・総会 (第11回)増子記念病院・佐藤 久光 (第12回)関西看護医療大学・江川 隆子		-40,000円 1,629,000円
7. 日本高齢者腎不全研究会 (第7回)日本大学・岡田 一義		95,000円
8. 日本糖尿病性腎症研究会 (第20回)旭川医科大学・羽田 勝計 (第21回)社会保険横浜中央病院・海津 嘉蔵		285,000円 522,000円
9. 日本腹膜透析研究会総会・学術集会 (第15回)富士市立中央病院・笠井 健司		2,660,000円
10. 日本在宅透析支援会議・総会 (第6回)日本大学・岡田 一義		855,000円
11. 日本HDF研究会 (第14回)名港共立クリニック・佐藤 隆		2,850,000円
12. 日本サイコネフロロジー研究会 (第21回)岡山済生会総合病院・平松 信		95,000円
13. 日本泌尿器科学会総会 (第98回)岩手医科大学・藤岡 知昭		21,755,000円
14. 日本泌尿器科学会西日本総会 (第61回)香川大学・笥 善行		2,860,000円

15.	日本腎泌尿器疾患予防医学研究会 (第18回)筑波大学大学院・赤座 英之	237,000円
16.	日本移植学会総会 (第45回)東京女子医科大学・寺岡 慧	475,000円
17.	日本臓器保存生物医学会学術集会 (第37回)新潟大学大学院・高橋 公太	294,000円
18.	日本小児内分泌学会学術集会 (第43回)獨協医科大学・有阪 治	1,900,000円
19.	アジアー太平洋小児循環器学会 (第3回)脳神経疾患研究所附属総合南東北病院・中澤 誠	636,000円
20.	アジア太平洋癌学会(APCC2009) (第20回)筑波大学大学院・赤座 英之	4,845,000円
21.	日本酸化ストレス学会学術集会 (第63回)横浜薬科大学・小澤 俊彦	95,000円
22.	和漢医薬学会学術大会 (第26回)千葉県立東金病院・平井 愛山	142,000円
23.	日本衛生学会総会 (第79回)北里大学・相澤 好治	333,000円
	(3) 支援助成	5 件 1,100,000円
1.	ソーシャルワーク研究会 白楊会病院・近藤 成子	200,000円
2.	日本腎臓財団賞(大島賞) 社団法人 日本腎臓学会・楨野 博史	500,000円
3.	社団法人 全国腎臓病協議会 社団法人 全国腎臓病協議会・宮本 高宏	100,000円
4.	東京都腎臓病患者連絡協議会 東京都腎臓病患者連絡協議会・木下 久吉	100,000円
5.	日本移植者協議会 日本移植者協議会・大久保 通方	200,000円

5. 公募助成事業

- (1) 若手研究者に対する助成 5名 3,800,000円
若手の腎臓学研究者、腎不全医療関係者5名に対して助成を行った。

平成20年12月3日、銀行倶楽部に於いて選考委員会を開催し、下記5名の平成21年度対象者を決定し、平成21年5月29日、銀行倶楽部に於いて贈呈式を行った。

1. 京都大学大学院医学研究科内分泌代謝内科 森 潔
2. 京都医療センター臨床研究センター糖尿病研究部臨床代謝栄養研究室 佐藤 哲子
3. 岡山大学病院腎臓・糖尿病・内分泌内科 喜多村 真治
4. 東京女子医科大学臨床工学部 鈴木 聡
5. 北海道医療大学看護福祉学部看護学科成人看護学講座 二本柳 玲子

平成21年11月20日、銀行倶楽部に於いて選考委員会を開催し、下記5名の平成22年度対象者を決定した。

1. 京都大学物質-細胞統合システム拠点iPS細胞研究センター 長船 健二
2. 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部病態情報医学講座 腎臓内科学分野 安部 秀斉
3. 埼玉医科大学医学部腎臓内科 菅野 義彦
4. 熊本大学薬学部附属育薬フロンティアセンター 門脇 大介
5. 名古屋大学総合保健体育科学センター 筒井 秀代

- (2) 腎不全病態研究助成 56名 44,550,000円
「腎性貧血」「腎性骨症」に関する研究を行う研究者56名に対して平成21年度の助成を行った。

平成22年3月4日、銀行倶楽部に於いて選考委員会を開催し、下記38名の平成22年度対象者を決定した。

1. 九州大学病院腎高血圧脳血管内科 二宮 利治
2. 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部分子栄養学分野 辰巳 佐和子
3. 沖縄県立北部病院 金城 一志
4. 筑波大学大学院人間総合科学研究科再生幹細胞生物学 山下 年晴
5. 東京大学医学部附属病院腎臓内分泌内科 丸茂 丈史
6. 東京慈恵会医科大学解剖学講座 内山 威人
7. 昭和大学医学部内科学講座腎臓内科学部門 溝渕 正英
8. 虎の門病院腎センター外科 中村 道郎
9. 仁友会北彩都病院 石田 真理
10. 松山赤十字病院小児科 高岩 正典
11. 筑波大学人間総合科学研究科血液内科 小原 直
12. 東海大学医学部内科学系腎内分泌代謝内科 金井 巖太
13. 都立駒込病院腎臓内科 安藤 稔
14. 田附興風会医学研究所北野病院腎臓内科 塚本 達雄
15. 熊本大学薬学部 丸山 徹
16. 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部臨床栄養学分野 山本 浩範
17. 神戸大学医学部附属病院栄養管理部 濱田 康弘

18. 鴨島川島クリニック 水口 隆
19. 東京慈恵会医科大学腎臓高血圧内科 大城戸 一郎
20. 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科腎・免疫・内分泌代謝内科学 北川 正史
21. 大分県立看護科学大学人間科学講座 岩崎 香子
22. 神戸大学腎臓内科 藤井 秀毅
23. 宇都宮社会保険病院腎臓内科 斎藤 修
24. 松下会あけぼのクリニック 田中 元子
25. 東北大学大学院医学系研究科 高橋 和広
26. 大阪府立急性期・総合医療センター腎臓・高血圧内科 勝二 達也
27. 名古屋大学大学院医学系研究科尿毒症病態代謝学寄附講座 丹羽 利充
28. 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部病態情報医学講座腎臓内科学
分野 安部 秀斉
29. 福岡歯科大学総合医学講座内科学分野 徳本 正憲
30. 医療法人仁真会白鷺診療所 奥野 仙二
31. 社会保険滋賀病院腎センター 有村 徹朗
32. 奈良県立医科大学消化器・総合外科学教室 庄 雅之
33. 福岡大学医学部腎臓膠原病内科学 笹富 佳江
34. 埼玉医科大学腎臓内科 竹中 恒夫
35. 大阪市立大学大学院医学研究科老年血管病態学 塩井 淳
36. 近江八幡市立総合医療センター腎臓内科 八田 告
37. 岡山大学大学院環境学研究科生命環境学専攻人間生態学講座国際保健学分野
小林 つとむ
38. 筑波大学附属病院腎泌尿器内科診療グループ 田島 麗子

6. 透析療法従事職員研修事業

(1) 平成21年7月11日、12日の両日、大宮ソニックシティに於いて、医師、看護師（准看護師）、臨床工学技士、臨床検査技師、衛生検査技師、栄養士、薬剤師を対象に集中講義を行い、引き続き全国172の実習指定施設に於いて、医師は35時間（1週間）、看護師（准看護師）、臨床工学技士は透析経験年数により70～140時間（2～4週間）の実習を行った。受講者総数は1,502名、そのうち実習者379名に対し、修了証書を交付した。

(2) 透析療法従事職員研修運営委員会

平成21年11月10日、銀行倶楽部に於いて第15回透析療法従事職員研修運営委員会を開催し、平成21年度の反省と22年度の企画立案を行った。

7. 褒賞事業

- (1) 平成21年5月29日、銀行倶楽部に於いて平成21年度日本腎臓財団賞・学術賞・功労賞の贈呈を行った。受賞者は次の4名である。

日本腎臓財団賞 浅野 泰 (自治医科大学名誉教授)
学術賞 秋澤 忠男 (昭和大学医学部内科学講座
腎臓内科学部門教授)
学術賞 田口 尚 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
生命医科学講座病態病理学教授)
功労賞 宇田 有希 (元日本腎不全看護学会理事長)

- (2) 平成21年8月13日、日本工業倶楽部に於いて平成21年度日本腎臓財団賞・学術賞・功労賞の受賞者座談会を開催し、座談会記録を雑誌「腎臓」VOL. 32, NO. 3に収録した。

- (3) 平成22年2月23日、日本工業倶楽部に於いて第38回褒賞選考委員会を開催し、平成22年度日本腎臓財団賞・学術賞・功労賞の受賞者選考を行い、第69回理事会に於いて、次の4名の表彰を決定した。

日本腎臓財団賞 大澤 源吾 (新潟リハビリテーション大学 学長)
学術賞 五十嵐 隆 (東京大学大学院医学系研究科医学部
小児医学 教授)
学術賞 伊藤 貞嘉 (東北大学大学院医学系研究科内科病態学
講座腎・高血圧・内分泌学分野 教授)
功労賞 川口 良人 (神奈川県立汐見台病院 顧問)

8. 雑誌発行事業

- (1) 雑誌「腎臓」

1. 雑誌「腎臓」VOL. 32, NO. 1、2、3を各2,850部、計8,550部発行し、関連医療施設に無償で配布した。
2. 平成21年7月29日、銀行倶楽部に於いてVOL. 32, NO. 3、VOL. 33, NO. 1、2、及び今後の企画を立てた。
3. 平成22年2月3日、銀行倶楽部に於いてVOL. 33, NO. 3、及び今後の企画を立てた。

- (2) 雑誌「腎不全を生きる」

1. 雑誌「腎不全を生きる」VOL. 40を56,500部、VOL. 41を56,000部、計112,500部発行し、関連医療施設に無償で配布した。
2. 平成21年6月5日、萬珍樓本店に於いて編集同人も含め、平成21年度VOL. 41、平成22年度VOL. 42、及び今後の企画について話し合った。
3. 平成22年1月14日、北大路八重洲茶寮に於いて平成22年度VOL. 42、43、及び今後の企画について話し合った。

9. CKD（慢性腎臓病）対策推進事業

- (1) 平成22年2月17日、日本橋三越劇場に於いて、「気をつけよう！生活習慣病が引き起こす慢性腎臓病（CKD）～腎臓を護ることは命を守ることです～」と題し、慢性腎臓病（CKD）についてのセミナーを開催した。後日、日本経済新聞夕刊、日経ヘルスプルミエに記事を掲載した。
- (2) 平成22年3月、CKD予防の大切さを一般の方に広く知っていただく事を目的に、冊子「CKDをご存じですか？」を50,000部作成し、関連医療施設に無償で配布した。
- (3) 平成22年3月、かかりつけ医の先生方にCKD対策の重要性の理解と診療の際の参考としていただく事を目的に、「CKD患者診療のエッセンス」を171,000部作成し、日本医師会を通じ、無償で配布した。

10. 臓器移植普及推進月間活動に対する協力

平成21年10月、臓器移植普及推進月間の諸行事、及び10月24日、千葉ペリエホールで開かれた第11回臓器移植推進全国大会に厚生労働省、千葉県、他各都道府県、日本医師会などと共に主催として協力した。

11. 戦略研究

厚生労働省の戦略研究－腎疾患重症化予防の為の戦略研究（研究課題：かかりつけ医／非腎臓病専門医と腎臓病専門医の協力を促進する慢性腎臓病患者の重症化予防の為の診療システムの有用性を検討する）の実施主体として研究を進めた。

平成19年度は研究を進める組織構築を含めた基盤整備、研究実施計画書作成などを行い、平成20年度は研究実施計画書に基づき、全国でかかりつけ医並びに慢性腎臓病（CKD）患者さんの研究参加者の募集、研究支援体制の確立（生活・食事指導を行うマニュアル作成、マニュアルに沿った指導を行う管理栄養士教育のための講習会、診療目標達成支援ITシステムの確立、受診促進システムの確立など）を行い、最終的に2,417名の患者さんが登録され、A群とB群に分けて介入が開始された。診療支援群Bの介入では、診療目標達成支援ITシステム・受診促進システムの運用、管理栄養士による生活・食事指導（3カ月ごと年4回）が行われている。

3カ年目に当たる本21年度は、各地域での問題点の洗い出しを通じ不十分な点の把握に努め、予約・報告システム改善のためのWeb化、生活・食事指導法改善、診療支援システムの出力内容改良などを図った。また継続的に参加者には研究グループからの情報発信を定期的に重ね、併せて地域で「顔の見える連携」を行うことへの支援も行い、将来における地域のCKD診療連携体制の基盤の底上げを行った。

Ⅱ 処 務 の 状 況

1. 役員に関する事項

(1) 役 員

平成21年5月29日現在（50音順）

会 長	山 本 秀 夫	元公認会計士協会会長
理 事 長	酒 井 紀	東京慈恵会医科大学名誉教授
理 事	浅 野 泰	自治医科大学名誉教授
理 事	荒 川 正 昭	新潟大学名誉教授
理 事	宇 田 有 希	元日本腎不全看護学会理事長
理 事	遠 藤 哲 也	財団法人日本国際問題研究所シニアフェロー
理 事	大 島 伸 一	国立長寿医療センター総長
理 事	岡 島 進一郎	学校法人慈恵大学監事
理 事	黒 川 清	政策研究大学院大学教授
理 事	小 山 敬次郎	元経団連専務理事
理 事	村 田 幸 子	元NHK解説委員福祉ジャーナリスト
常務理事	山 村 洋 司	元三菱マテリアル建材株式会社取締役社長
監 事	小 磯 謙 吉	筑波大学名誉教授
監 事	森 重 榮	元公認会計士協会副会長
顧 問	稻 生 綱 政	元東京大学教授
顧 問	杉 野 信 博	東京女子医科大学名誉教授
顧 問	田 川 誠 一	元自治大臣

(2) 役員会

開催年月日・場所	議 案	議 事 結 果
第67回理事会 平成21年5月29日 銀行倶楽部 (東京都千代田区丸の内 1丁目3番1号)	1. 特定費用準備資金設定及び同 規程制定承認の件	原案どおり満場 一致で可決
	2. 平成20年度事業報告及び決算 報告承認の件	原案どおり満場 一致で可決
	3. 平成21年度事業計画及び収支 予算修正承認の件	原案どおり満場 一致で可決
	4. 有価証券の保有目的承認の件	原案どおり満場 一致で可決
第68回理事会 平成21年5月29日 銀行倶楽部 (東京都千代田区丸の内 1丁目3番1号)	1. 会長、理事長及び常務理事互選 の件	原案どおり満場 一致で可決
	2. 助成審査委員委嘱の件	原案どおり満場 一致で可決
第69回理事会 平成22年3月12日 銀行倶楽部 (東京都千代田区丸の内 1丁目3番1号)	1. 平成21年度事業報告承認の件	原案どおり満場 一致で可決
	2. 平成22年度事業計画並びに 収支予算承認の件	原案どおり満場 一致で可決
	3. 新定款、理事会運営規程、評議 員会運営規程承認の件	原案どおり満場 一致で可決
	4. 平成22年度褒賞にかかる受賞者 選考の件	原案どおり満場 一致で可決

2. 評議員に関する事項

(1) 評議員

平成21年5月29日現在（50音順）

氏名	勤務地
秋澤 忠男	昭和大学医学部内科学講座腎臓内科学部門教授
秋田 瑞枝	ひのき総合法律事務所弁護士
五十嵐 隆	東京大学大学院医学系研究科医学部小児医学教授
井川 陽次郎	読売新聞社論説委員
井関 邦敏	琉球大学医学部附属病院血液浄化療法部准教授
市川 家國	東海大学医学部基盤診療学系生命倫理学教授
伊藤 貞嘉	東北大学大学院医学系研究科内科病態学講座 腎・高血圧・内分泌学分野教授
上田 尚彦	奈良先端科学技術大学院大学名誉教授
追手 巍	新潟大学大学院医歯学総合研究科附属腎研究施設 機能制御学分野教授
川島 周	医療法人川島会理事長
草野 英二	自治医科大学内科学講座腎臓内科学部門教授
栗原 怜	医療法人慶寿会さいたまつきの森クリニック院長
下条 文武	新潟大学学長
近藤 成子	医療法人白楊会白楊会病院ソーシャルワーカー
斎藤 明	東海大学医学部腎・代謝内科教授
佐中 孜	東京女子医科大学東医療センター内科教授
高橋 公太	新潟大学大学院医歯学総合研究科機能再建医学講座 腎泌尿器病態学分野教授
富野 康日己	順天堂大学医学部腎臓内科教授
中原 宣子	医療法人トキワクリニック看護師長
羽田 勝計	旭川医科大学内科学講座病態代謝内科学分野教授
原 茂子	虎の門病院前腎センター部長
菱田 明	浜松医科大学内科学第一教授
平尾 佳彦	奈良県立医科大学泌尿器科学教授
平方 秀樹	福岡赤十字病院副院長
細谷 龍男	東京慈恵会医科大学腎臓・高血圧内科教授
御手洗 哲也	埼玉医科大学総合医療センター腎高血圧内科教授
峰島 三千男	東京女子医科大学臨床工学科教授
武曾 惠理	財団法人田附興風会医学研究所北野病院腎臓内科部長
横山 仁	金沢医科大学医学部腎機能治療学教授
吉村 了勇	京都府立医科大学大学院医学研究科移植・再生制御外科学講座教授
米本 昌平	東京大学先端科学技術研究センター特任教授
頼岡 徳在	広島大学大学院医歯薬学総合研究科腎臓病制御学講座教授

(2) 評議員会

開催年月日・場所	議 案	議 事 結 果
第48回評議員会 平成21年5月29日 銀行倶楽部 (東京都千代田区丸の内 1丁目3番1号)	1. 特定費用準備資金設定及び同 規程制定の件	原案どおり満場 一致で可決
	2. 平成20年度事業報告及び決算 報告の件	原案どおり満場 一致で可決
	3. 平成21年度事業計画及び収支 予算修正の件	原案どおり満場 一致で可決
	4. 有価証券の保有目的の件	原案どおり満場 一致で可決
	5. 監事1名選任の件	原案どおり満場 一致で可決
第49回評議員会 平成22年3月12日 銀行倶楽部 (東京都千代田区丸の内 1丁目3番1号)	1. 平成21年度事業報告の件	原案どおり満場 一致で可決
	2. 平成22年度事業計画並びに 収支予算の件	原案どおり満場 一致で可決
	3. 新定款、理事会運営規程、評議 員会運営規程の件	原案どおり満場 一致で可決

3. 許可・認可に関する事項
該当事項なし

4. 契約に関する事項
平成22年3月31日、デルタビル1F戦略研究推進室の賃貸契約を解約した。

5. 登記に関する事項
平成21年6月9日、理事の登記を行った。

6. 主務官庁指示に関する事項

- (1) 平成21年5月19日、参議院決算委員会の調査に係る会計検査院による会計検査があった。
- (2) 平成21年12月3日、厚生労働省による業務に係る実態把握のための定期検査があった。

7. その他特記事項

平成19年度より実施団体として行なってきた戦略研究は、厚生労働省の内部留保水準の適正化等に伴い平成21年度をもって実施団体に変更となったため、当財団の業務は終了した。

以 上